## ■設問2について

読みやすさについて

変数名が1,2文字になっているものが多い。これは読みやすさを下げている。例として、ab,f,s,ss,m などである。これらは一目でどんな数値や文字列などが代入されるものか判別しやすいものに変えるべきである。

また、型についてだが、宣言が複数箇所にあると、宣言を探す時や、コードを読み返す時に、不便である。コードの上のほうにまとめておくべきである。さらに、今回のコード (accountbook.go)では、Item,AccountBookの二つの型が宣言されてから、Summaryが宣言されているまでで、使用されなくなっており、コードの全長も長くなっていることから、Summry の宣言以降を別ファイルに分けることによって読みやすさの向上を図れると考える。

ソフトウェアの品質について

機能適合性:機能がまだ少ない。複数個購入した際の入力の簡易化や、期間ごとに保 存ファイルを分けて後程確認しやすくするなど。

性能効率性:動作の軽いものになっている。機能を増やした際に、再度確認するべき。

互換性:csv ファイルでの出力によって他のシステムで利用する際に使用しやすくなっている。

使用性:コマンドが簡易的なため、使用しやすい。しかし、プログラム実行時のオプションでは操作が少し難しいため、さらに簡易的な方法を実装する。

信頼性:計算結果に問題はなし。平均での誤差が多少あるため、注意勧告などするべき かもしれない。

セキュリティ:ファイルへの書き込みを他のユーザからできないようにする。インタ ーネットへ接続することを考えるのならば対応するべき。

保守性:各コード中にエラーが発生した場合、適切なエラーを表示させている。

移植性:windows.mac ともに実行可能。

情報科学部 ディジタルメディア学科 22K1018 高橋亮太

参考:一般社団法人ソフトウェア協会「【Column】ソフトウェア品質はなぜ重要なのか?< 連載>」

https://www.saj.or.jp/activity/project/psq/COLUMN\_SWquality.html#:~: text=ISO%2FIEC%2025010%E3%81%A7%E3%81%AF%E3%82%BD% E3%83%95%E3%83%88%E3%82%A6%E3%82%A7%E3%82%A2,%E5 %8A%9B%E3%82%92%E5%B7%A6%E5%8F%B3%E3%81%97%E3%8 1%BE%E3%81%99%E3%80%82